

「瀬戸際」に 直面する世界



外交

Vol. 73
May./Jun. 2022

今月の表紙

ロシア軍の攻撃は軍事施設、民間を問わず無差別に及んでおり、戦時国際法違反が疑われる。キーウ州ボロディアンカで (AP / アフロ)

「戦後」秩序 再構築の条件

岩間陽子 (政策研究大学院大学)

核使用を防ぐために必要なこと 高橋杉雄 (防衛研究所)

ゼレンスキーとは何者か 平野高志 (ウクルインフォーム通信)

対談◎鈴木一人 (東京大学) × 山添博史 (防衛研究所)

「二〇世紀の戦争」に沈むロシア

36 26 20 14 6
ロシア軍の東方攻勢は「作戦第2段階」へ 伊藤嘉彦 (拓殖大学)

42 集団防衛に回帰するNATO 広瀬佳一 (防衛大学校)

48 デジタル国家ウクライナの強靱性 レンジエンス 河野桂子 (防衛研究所)

55 「情報戦は地政学」ロシアの偽情報戦略を解く 長迫智子 (笹川平和財団)

62 侵攻で分断深まる世界経済リスク 木内登英 野村総合研究所

68 戦後最大の人道危機 難民支援の最前線 中坪央暁 (難民を助ける会)

74 国連総会がロシアに放った「三本の矢」 藤原学忠 (朝日新聞)

79 グーヘルヒスラー 欧米以外の「国際社会」の声を聴く 羽田正 (東京大学)

83 ① 湾岸産油国 中立を貫く中東諸国 村上拓哉 (中東戦略研究所)

86 ② ブラジル 「大国外交」への転換がはらむ路線対立 岡田玄 (朝日新聞)

88 ③ 南アフリカ 政権与党に食い込むロシアマネー 牧野久美子 (アジア経済研究所)

90 ④ ハンガリー 欧州の「親口派」オルバン政権の戦略 山本直 (日本大学)

ウクライナ侵襲 世界の視点

92 ウクライナ戦争は米中新冷戦をどう変えるか 松田康博 (東京大学)

98 侵攻を注視する北朝鮮 倉田秀也 (防衛大学校)

104 G20議長国 インドネシア「両にらみ」のしたたかさ 本名純 (文明館大学)

114 仏大統領選 マクロンとルペンそれぞれの勝利 渡邊啓貴 (帝京大学)

122 比大統領選 支持された「マルコス黄金期」の幻想 日下渉 (東京外国語大学)

TREND
2022

連続企画

独立日本の70年

126 変容するアジアの国際秩序と日本外交 (下) 五百旗頭真 (兵庫県立大学)

135 建設的かつ安定的な日中関係は築けるか 杉浦康之 (防衛研究所)

連載

108 駐日大使は語る③

チュニジア共和国大使 毛ハメッド・エルミニ

アラウンド・ザ・ワールド

スリランカ政変 荒井悦代 (アジア経済研究所)

142 146 150 153

ブックレビュー 高橋和宏 (法政大学)

いまを読む5冊 阿部亮子 (同志社大学)

英文目次

INDEX & OUT